

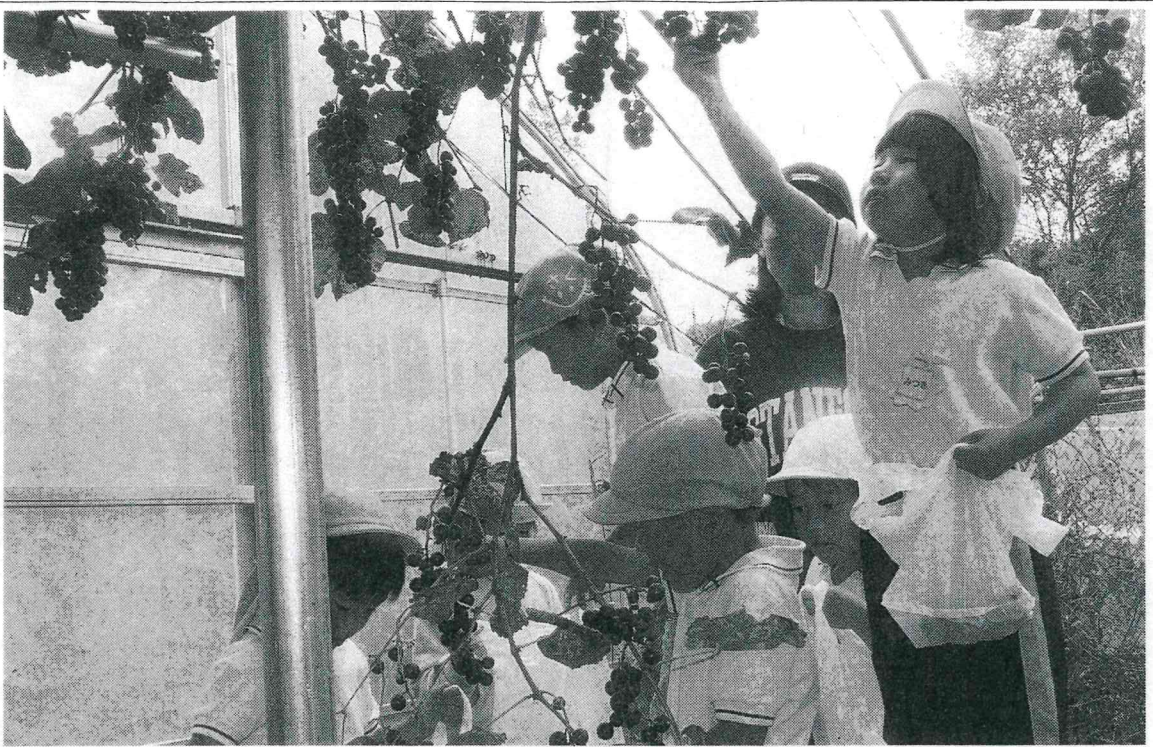
園児がブドウ狩り体験

浦河町向別の「ラスカル農園」で

新ひだか町で調理師を浦河フレンドようちえん
している前田明彦さんが園児らがブドウ狩りを
所有する浦河町向別の「ラスカル農園」で4日、
体験した。

ラスカル農園は前田さ
ん(56)の父・博満さ
農園では最初、ホウレ

んが向別地区で20数年
前に開拓した土地。博満
さんは3年前に他界し明
彦さんが引き継いだ。



ブドウ狩りに夢中になる園児たち

ンソウなどの野菜やニワ
トリを飼育していたが、
5年ほど前から現在のブ
ドウ農園となり、傍らで
はハスカップも自然栽培
している。

博満さんが亡くなった
今、実ったブドウの種類
は巨峰以外は品種がわか
らなく、始めたきっかけ
も「ワインを作る目的
だったのかも」と定かで
はない。

新ひだか町に住む前田
さんが休日を使い手入れ
しているブドウは、ビ
ニールハウス3棟とその
奥に約700平方メートルのブ
ドウ棚があり、約80房
ほど採れるという。

夏、秋にかけてが食べ
ごろで市場に出荷などは
せず、自身や友人らで消
費し、食べきれない分は
干しぶどうにして、2月
に枝の選定を行って次
シーズンに備える。

偶然近くを通りかかった
神原富三夫浦河町議が前
田さんと知り合ったこと
がきっかけで「ラスカル
農園」を知り、何かお手
伝いをしたい、さらにこ
こで何かできることはないか
と「ラスカル農園友

まだ開拓できていない場
所があるため、新しいも
のにチャレンジしたい
し、SDGsに貢献でき
る活動などができたら
と話していた。

「ラスカル農園」の「ラ
スカル」は、有畜を駆
除する農にアライグマが
引っかけたことから前
田さんが名付けた。

ラスカル農園友の会で
は入会者を募っている。
正会員は年会費1000
円、賛助会員は年会費1
口3000円。活動は①
同農園の環境整備②農園
内ブドウなどの付加価値
を高める研究③児童・生
徒を対象に農園内ブドウ
狩りなどの実施④会員相
互の交流⑤その他、目
的達成に必要な活動を行
う。

問い合わせは同会事務
局長の久保田誠悦さん
(☎090・7056・
7424)へ。

の会を発足し、現在は
会長の櫻井廣志さんら
10人の会員で構成。本
業として試験的に「ブド
ウ狩り」の話が持ち上
がった。

この日は午前10時過
ぎに浦河フレンドようち
えんの2、3歳児、年長
組園児54人がラスカル
農園を訪問し、早速ブド
ウハウスで、自由にブ
ドウ狩りを楽しんだり、
採って食べ、園児たちは
「おいしい」「甘い」と歓
声をあげていた。

前田さんは「子どもた
ちの笑顔が見れて良かっ
た。この機会に今後子ど
もたちに還元していきたい
」「さらに「農園には